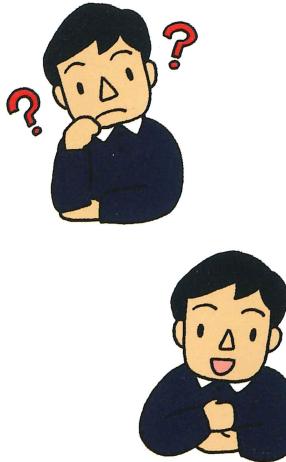


なるほど

ぶつじ 仏事

第3回

合掌・礼拝



浄土真宗本願寺派後教区
教区事業推進委員会

がっしょう らいはい 合掌・礼拝

とうと うやま
合掌・礼拝は尊いものを敬う姿
です。

いの
合掌・礼拝は、祈ることではなく、
ほとけ とくたた ほとけ
「仏さまの徳を讃え」「仏さまに
かんしゃ 感謝する」ことですから、「お礼
の姿」なのです。



ねんじゅ お念珠の扱い

ねんじゅ ほとけ らいはい
お念珠は仏さまに礼拝する時の、
ほうく 大切な法具です。



みさ
房を下にたらし両手に
かけましょう。



床や畳の上に直接
置かないようにしましょう。



普段は左手に持ちましょう。

がっしょう 合掌 したら



胸の前で指をそろえて両手を合わせましょう。

下を向かず
阿弥陀様を
拝見しましょう



ねんぶつ お念佛 申して



何回でも結構です。お念佛申しましょう。

声に出して
お念佛申し
ましょう

なもあみだぶつ
だぶつ



らいはい 礼拝 しましょう



ゆっくりと上体を45度くらい前に傾けましょう。

約45度



念佛

お念佛は呪文ではありません。称えることによって、仏さまに祈願していくものでもありません。私が称えたお念佛であってもそれは、阿弥陀さまが「私がありますよ。安心してください」と呼びかけてくださる阿弥陀さまのはたらきそのものなのです。

